

中京中だより

学校通信 N.O. 6 通巻182号
令和3年10月28日



「芸術の秋に思うこと」

先日、第18回ショパン国際ピアノコンクールで、反田恭平さんが第2位入賞という嬉しいニュースがありました。彼が奏でる音は、コロナ禍の閉塞感を晴らすように、美しく強くしなやかに宙を舞います。あらためて、音楽の力に感動を覚えたひと時でした。

私事ですが、最近自分の楽しみのためにピアノ教室に通い始めました。来月、発表会に出させていただく機会をいただいたので、「悲愴 第1楽章（ベートーヴェン作曲）」を選曲しました。ベートーヴェンが30歳の頃に作曲したといわれています。この曲は、彼が耳に異常を感じ始めた時期と作曲時期が重なり、重苦しく激しい曲想が特徴です。前回のレッスンでのことですが、4歳の男の子が私の演奏を廊下で聴いていました。何を感じたかは分かりませんが、小さな手で拍手をしてくれました。前回のレッスンでも、男の子は廊下で聴いてくれていました。拍手をしてくれた後に、「はやいところが、かっこいい・・」と目を輝かせて言ってくれました。彼の言葉がとても嬉しかったのと同時に、ベートーヴェンの凄さに驚かされたひと時でもありました。

音楽が表現するものは無限です。楽譜の音符一つ一つに作曲家が込めた思いが詰まっています。それを考察しながら再現することに私は「楽しさ」を感じます。心の栄養をもらっているような感覚になります。大量消費される商業音楽にも魅力はありますが、過去の作曲家が残したタイムカプセルを味わうのも、芸術の秋ならではです。「ピアノの詩人」といわれるショパンの作品や、耳の病に苦しみながらも作曲を続けたベートーヴェンの作品に触れてみてください。彼らの音楽は、2021年の今を生きる私たちにも、強く優しく語りかけてくれるメッセージに溢れています。

2年学年主任 野村 智子

11月預かり金振替は10日（水）と25日（木）です
1・2年（1組も含む）5,000円

12月の予定

- | | |
|--------------------------|-------------------------------------------|
| 12月1日（水） | 代議・専門委員会 |
| 12月2日（木） | 3年進路写真、個人写真 |
| 12月9日（木） | 人権講演（5, 6限） |
| 12月17日（金）～23日（木） | 三者懇談 |
| 12月24日（金） | 2学期終了 |
| 12月25日（土）～1月5日（水） | 冬季休業
(12月27日、1月5日に1年生の回復授業が入る可能性があります) |
| ※12月29日（水）～1月3日（月）学校閉鎖期間 | |



令和3年度体育大会テーマ

咲きほこれ なかちゅう魂

令和3年10月12日(火)実施



美術部が
作成！

開会式



100m走



バランステニス



球技大会



なわとび走



クイズ走



水リレー



部活対抗リレー



男子リレー



女子リレー



全員リレー



閉会式

総合優勝 1年3組 2年3組 3年1,4組

全員リレー 1年1,2組 2年3組 3年1,2組

女子リレー 1年3組 2年3組 3年1,4組

男子リレー 1年3組 2年1,2組 3年3組

『生徒会立会演説会 & 選挙』



新しい執行委員が
選ばれました！